

2019/1/1



# シニアの再チャレンジを支援する会

NPO 法人概要



<https://senior-rechallenge.jimdo.com/>

東京都豊島区池袋二丁目23番18号コーポマルガリータ202号

特定非営利活動法人  
シニアの再チャレンジを支援する会

- 理事長ご挨拶
- 設立のねらい
- “さいちゃれ”の目指すもの
  - マッチング事業
  - プロジェクト事業
  - 教育事業
- 推薦のことば
- 入会案内・ご寄付などのお願い
- 法人概要

立教セカンドステージ大学の修了生により設立された NPO 法人

## ■理事長ご挨拶

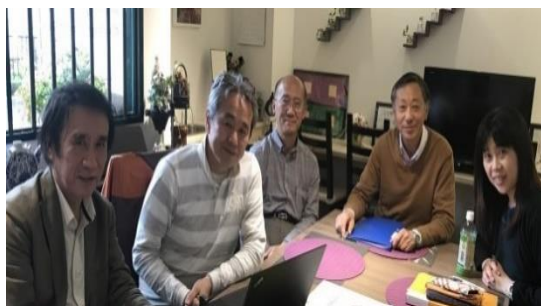
シニアはいよいよ定年延長により、65歳まで働くという大きな社会的要請とともに、その労働の環境が整ってきました。65才もしくはそれより早く退職したアクティブなシニアは、退職後の約20年を元気に、楽しく、そして社会と関わりを持って過ごしたいと考えていますが、お一人で、勇気を持って就労に踏み出すことはなかなか躊躇されるのではないかと思います。

そこで、立教セカンドステージ大学の修了生である私たちは、長年勤務されたシニアの皆さまが今まで培ってきた知識・経験・ノウハウ・特技・趣味等を生かし、更にこれから必要とされる技能等を高めて就労に備えて頂くために、改めて学び直す場としてNPO法人『シニアの再チャレンジを支援する会』（略称「さいちゃれ」）を設立しました。

特定非営利活動法人の社会性・公共性に鑑みて、純粋なボランティア精神でこの会の名称及び趣旨書にふさわしいご支援を申し上げたいと念願しておりますので、是非多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

特定非営利活動法人  
シニアの再チャレンジを支援する会

理事長 小池 久雄



理事メンバーと事務局長

## ■ 設立のねらい

私たちの学んだ立教セカンドステージ大学（RSSC）は、立教大学が高齢化社会の到来に際して、その社会的責任の一環として 2008 年に創設され、50 才以上のシニアの学び直しと、人生の再チャレンジを目的とした日本でもユニークな生涯学習の場です。この「さいちゃれ」は、そこで学んだ修了生により発足しました。

RSSC で社会貢献活動を展開する研究会で再チャレンジの研究と演習・実践を経験した私たちは、その意義を十分に認識し、アクティブなシニアがスムーズに社会に勇気ある一歩を踏み出すことができるよう、そのしゅみをここに創出しました。



(RSSC 授業風景)

### ● 学び直しと就労マッチング情報の提供

「さいちゃれ」は、ファーストステージを終えて、いよいよ社会貢献活動など多様なセカンドステージに入ろうとするシニアのための各種実践的な講座を開催します。例えば、これからの就労に必要な経済環境の理解とマネジメントの実践講座、IT やプレゼンテーションの技術講座、NPO 法人活動の実務講座、各種実習活動などで学び直し、各方面のニーズに対応できる



能力を養成します。そして、一定数の講座を修了したシニアには、豊富な就労の情報提供と就労マッチングのご支援をさせていただきます。

RSSC 修了生により設立された NPO 法人  
『コットンドリームいわき』の活動風景

## ■ さいちやれの目指すもの



人生 100 年時代を生きる都市型アクティブシニア（「60 代の若者」）に対し、社会的要請とシニアのニーズに適応した継続して活躍できる場の提供とプロジェクト活動によるやりがいの場を提供し、能力と個性に適した就労マッチング情報の提供に繋げる活動をいよいよ本格的に活動してまいります。



### （背景）

私たちが、仕事や子育てから解放されシニアの世代となり、待ち受けた現実はこのようなものでした。

① 年齢というただ一つの理由だけで、「退職」という今までの生き方をすべて変えねばならない社会環境の変化（従来はハッピーリタイアメントと考えられたが・・・）

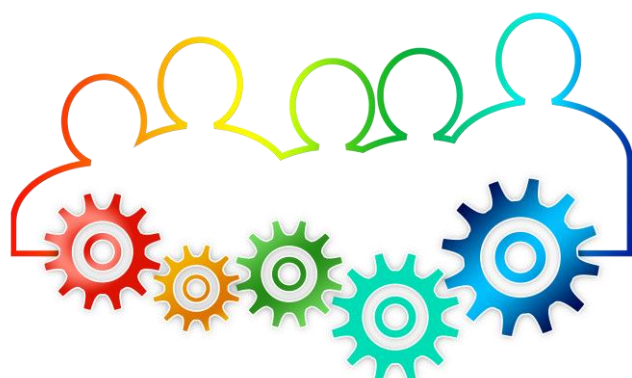
② 退職後の第 2 の人生を自己実現の場として活躍の場を求めた場合、あるのはキャリアの否定と、単純作業の提供という現実（特定のキャリアの人にとっては当然別の事ではあるが・・・）

③ 多くの退職者にもたらされるのは、日がな「テレビ漬け」といった孤独の現実（イギリスでは既に孤独担当大臣も任命されている）

結果として、リタイアしたシニアにとっては現実の社会からは距離を一步退き、行く場所もなく、一日中テレビを相手に過ごす孤独な生活をイメージさせます。そんな反面、一日の多くをテレビを見続けるリタイア組にとっても働く機会さえあればとの思いは強く、また小規模零細企業にとっては

そんなキャリアを持つ人材が欲しいと言う現実もまた存在しています。脚本家の倉本聰氏は『60代の若者たちへ』のメッセージにおいて老いてフェードアウトしていく中で、大切なのは長く生きることより、どのように生きるかということ、と言っています。

私たちがシニアと呼ばれる世代となり、今感じるのは、比較的自由なライフスタイルをもつことも可能であり、社会活動参加や趣味で余暇を過ごす世代となった今、このようなネガティブな評価に対しては、強い疑問を抱かざるをえません。多様な価値観や自由なライフスタイルを好む私たちの価値観を都市型アクティブシニアと言うならば次のような特徴を持つと思います。



①PC・スマホを充分に利用し、ネット通販を楽しむだけでなく、Facebook や Line などの SNS ツールを使って情報発信を楽しみ、ICT 環境に充分になじんでいる。

②どのように生きるかを尊重し、流行度の高い感度を持ち、自分の価値とマッチする社会貢献を考えている。

これらのことから高いスキルを持ち、多様な価値観を持つ「60代の若者」にとってはその能力を生かす場の提供さえあれば、社会から孤立することなく、活躍し続けることが出来ると私たちは思っています。

2018年のさいちやれ活動は、「学び直し」と「再チャレンジ」をベースに自分探しを主たる目的として学んだ、立教セカンドステージ大学を卒業したメンバーを中心に据え、これら「60代の若者」に対し、社会で活躍し続けることのできる場の提供、自分の思いを達成することのできるやりがいの場の提供、そしてそれを達成するためのスキル再構築の場を提供する活動に取り組んでまいります。



## (シニアの再チャレンジを支援する会の活動方針)

### ●さいちやれが行う三つの活動



① マッチング事業をとおり、社会で活躍し続けることの出来る場の提供を行います。

(マッチング事業)

・社会と会員の活躍の場を結びつけるため、外部機関と連携したマッチング事業を行います。

② プロジェクト事業をとおり、自分の思いを達成することのできるやりがいの場を提供いたします。(プロジェクト事業)

・さいちやれは会員からの積極的、自発的なプロジェクト提案を求めます。一定の条件を満たすプロジェクトには、さいちやれは持てるインフラを提供し、積極的に活動支援いたします。

(さいちやれ支援の詳細はプロジェクトのページで説明いたします)

③ さいちやれ講座をとおり、第二のステージで再活躍するためのスキル再構築の場を提供いたします。(教育事業)

・立教セカンドステージ大学の現役生及び修了生を中心に、都市型シニアが社会参画に一步踏み出すための準備として、当団体が自ら開設する講座である「IT講座」を提供いたします。

・社会に貢献したい気持ちをソーシャルビジネスやプロボノとして立上げる事業を支援するため、有力な外部機関と連携し、「ソーシャルビジネス講座」「NPO 法人設立講座」「生きがい創造講座」等を開設 予定です。

### ●さいちやれ活動評価

2018年よりさいちやれ活動評価を行います。さいちやれ活動は、継続する生きがいの場を提供することを目標とします。この活動に対しては、参加会員の満足、実施プロジェクトの評価、マッチング企業・団体等からさいちやれ活動が、適切であることが評価され、初めてさいちやれ活

動が有意義であると評価されたものと思います。また将来的にはより広く社会から認められる活動とする為、関連団体やその他社会から評価される仕組みについても検討してまいります。

## ●プロジェクト実施評価

プロジェクト運営については、黒字で運営されることを前提にします。よって Plan-Do-Check-Act を励行し、プロジェクト運営評価（活動計画評価・活動実績評価（1 サイクル 3 年での実績評価）・継続事業評価）を行います。この評価は 3 年を一区切りとし、今後の活動の継続についても評価を行います。

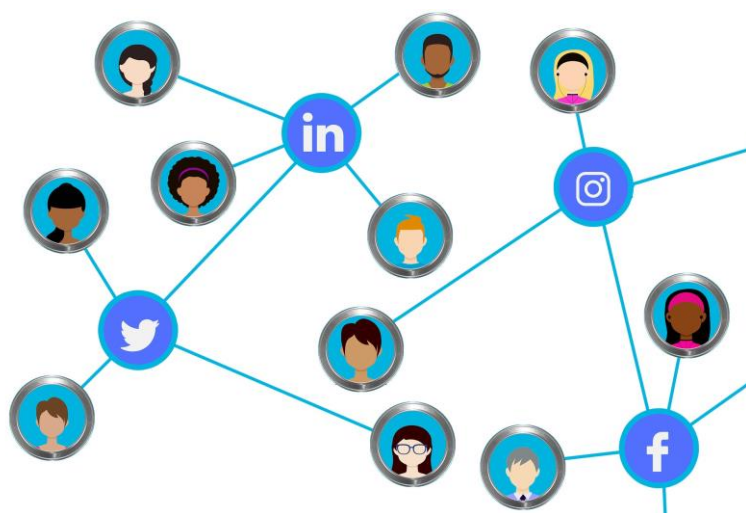
結果として私たちの会員活動がロールモデルになり「60 代の若者」が社会に増え続けることを目指します。





## ● マッチング事業

・社会と会員の活躍の場を結びつけるため、外部機関と連携したマッチング事業を行います。  
NPO法人「シニアの再チャレンジを支援する会」は「マッチング情報連携先」をご紹介します。



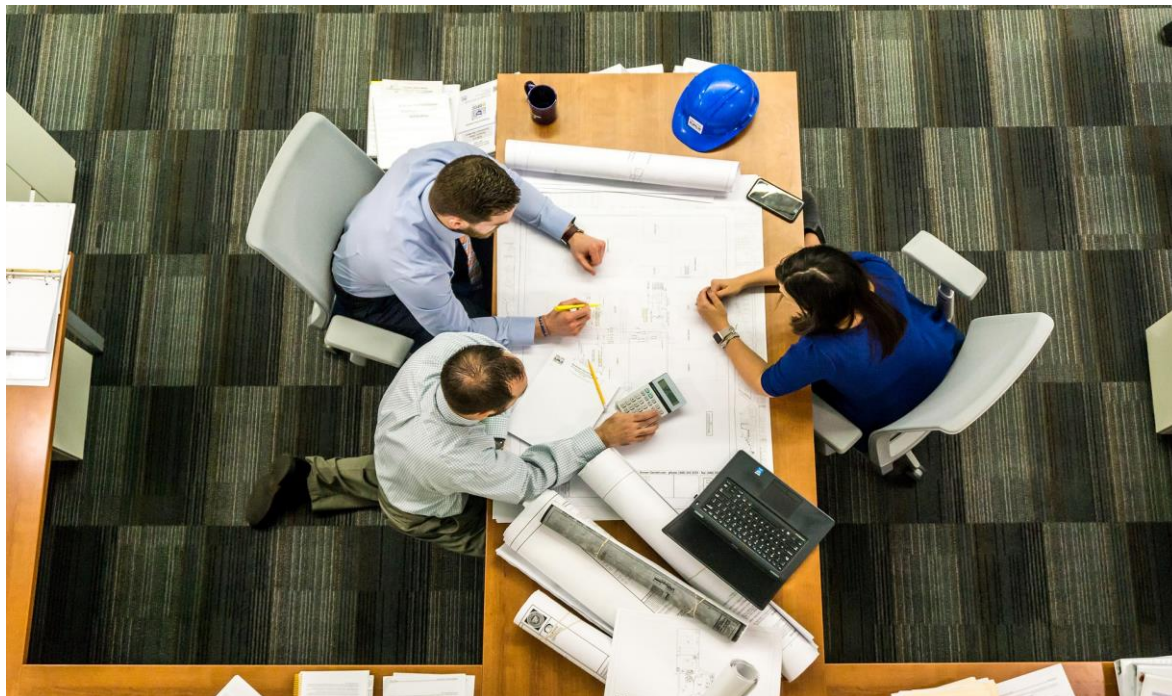
本NPOは職業安定法上の有料職業紹介事業者ではありません。よって、正会員、「さいちやれ講座」受講者のみなさまに就職先を斡旋することや、ご紹介することは出来ません。「マッチング情報連携先」をご紹介しますに留まります。

本NPOのいう「マッチング情報連携先」とは、NPO法人、社会貢献団体、もしくは中小企業にネットワークを持つ団体で、本NPOが就労の支援を依頼している先のことを言います。この連携先と就労全般に関する打合せをしていただきます。

本NPOはこれに関与いたしません。「マッチング情報連携先」のご紹介の他に、NPO法人、もしくは民間中小企業からの求人情報を掲載いたします。この場合も本NPOは就職の交渉に関与いたしません。記載の求人先と直接にご交渉の上、ご自身でご判断いただきます。

## ●プロジェクト事業

さいちやれは、プロジェクト活動を実施してまいります。さいちやれはこのプロジェクト活動について次の要件を満たすことを条件に支援してまいります。



### 《要件》

- 1.さいちやれ定款第5条（事業の種類）に該当する事業であること
- 2.プロジェクト参加者は3人以上で、理事1名が加わること
- 3.黒字経営で運営される事業であること
- 4.さいちやれ理事会の承認を得ること

### 《支援の内容》

- 1.必要によりさいちやれ名刺を提供いたします。なおさいちやれ名刺については次のように明記します。
  - \* ) 下記のようにさいちやれ名称・担当プロジェクト名を表記します。
  - \* ) 電話番号・メールアドレスは個人で連絡のつくものを記載します。
  - \* ) 併記される Office（電話・Fax・mail）番号への連絡はさいちやれ事務局で受付いたします。

[ 表面 ]



特定非営利活動法人  
シニアの再チャレンジを支援する会  
(略称: さいちゃれ)  
AAA プロジェクト担当  
正会員 宮崎 弘行

〒170-0044  
東京都豊島区千早 4 丁目 38 番 5 号ビルホリモト 101  
TEL: 090-XXXX-XXXX  
E-mail: XXXXXXXXXXXXXXXX@gmail.com

---

Office ▶ TEL: 050-3700-5040 / FAX: 050-3488-1763  
E-mail: Seniorrechallenge2@gmail.com

[ 裏面 ]

さいちゃれは

シニアが再チャレンジに踏み出す一歩を支援します。

《活動の3つの柱》

1. 「さいちゃれ講座」で人材育成を行います。
2. 社会貢献で働く場をご紹介します。
3. プロジェクトで地域課題を解決します。



( <https://senior-rechallenge.jimdo.com/> )

2. 電話・FAX・メール等さいちゃれの持つ、インフラを提供いたします。
3. プロジェクト用のメーリングリスト・ホームページ作成・Youtube 等による紹介動画等必要とする場合は作成支援いたします。
4. プロジェクト実行による、請求処理・入金処理・会計処理については事務局で担当いたします。

### 《さいちゃれプロジェクトに参加するには》

1. さいちゃれ会員であることを条件としますので、まずは、さいちゃれ会員として入会下さい。
2. 本年実行予定のプロジェクトに興味頂く場合は参加申請下さい。  
( \* 参加申請はさいちゃれ事務局までメール又は電話でご連絡ください。 )
3. 3名以上の会員を集めた上で新規プロジェクトを申請下さい。理事会で審査の上、認められた場合に新規プロジェクトとして活動を認めます。
4. 申請については下記の実行計画表記載し、さいちゃれ事務局まで申請下さい。

## ● 教育事業

都市型シニアが社会参画に一步踏み出すための準備とし、「IT講座」を提供いたします。また社会に貢献したい気持ちを支援するため、有力な外部機関と連携し、「ソーシャルビジネス講座」「生きがい創造講座」等を開設する予定です。

### ◆ さいちやれ講座受講代

講座資料代として	1 回当たりの受講資料代（又は課外活動料）として1,000 円×講座回数分の合計額を事前納付。（*開講講座回数に応じて料金は異なります。）また資料代納入後に欠席の場合は返還致しません。
お支払方法	★ 郵貯口座 名義）特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会 トク） シニアサイチャレンジ・プロジェクト 口座） 記号 00150-6 番号 420797

## ■ 推薦のことば



**白井 誠一様**

立教セカンドステージ大学同窓会会長（第1期生）  
特定非営利法人さいはら顧問

私は、この度2017年5月のRSSC同窓会の総会において、第4代会長に就任いたしました。この同窓会の会員、即ち、在学中に“学びの情熱尽きることなく！”をモットーに、真摯に学び有意義なキャンパスライフをエンジョイした修了生は、第1期生から第9期生まで約900名に達する大きな集団になりました。この修了生は、学んだことを社会で何らかのお役に立つ志を持ち、そして実際に活動している方々は非常に多い。同窓のアクティブシニアが一層活躍することが社会の強いニーズであることから、このような念願のNPO法人を修了生自ら設立したことは、時宜を得た事業であると思いますので、同窓生は是非とも参加されますよう推薦申し上げます。



**永沢 映様**

特定非営利法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事  
立教セカンドステージ大学講師

立教セカンドステージ大学では、第1期～第3期で「セカンドステージとコミュニティビジネス」の講義を担当し、次に2015年度に夜間特別講義を3回行い、第8期・第9期には「ソーシャルビジネスの理論と実務」の講義を担当しております。RSSCの受講生は、非常に熱心でいくつかのグループに分かれて実践に向けた検討を進め、NPO法人の設立を目指して研究も進めてきました。同会の設立発起人のメンバーのみなさまは、検討から実践、法人設立まで短期間で実現してきた想力と行動力には大変な敬意を表しております。今後は学びだけではなく実践を通じて地域、社会に貢献する組織として、さらなるご活躍を祈願しております。



**柳田 好史様**

NPO法人としまNPO推進協議会代表理事

この法人設立の準備に際して設立趣意書を見せられた時、さすがに創立10年を迎える立教セカンドステージ大学の修了生らしいアカデミックな発想と着眼であると感銘を受けました。特に、シニアのアクティブな活躍が大いに期待される最中、チャレンジ精神にあふれる時宜を得たNPOの活動であると確信します。としまNPO推進協議会は毎年3月に、豊島区を中心に活動しているNPOを支援する社会貢献活動見本市を主催し、今年で第11回目を迎えました。出店団体は53を数え都内でも最大級です。この大学の社会貢献活動支援サポートセンターも既に5回目の出店となり毎年入賞されています。新たなNPOも大いに発展され是非出店されるよう願います。



## ■ 入会案内

当NPO法人への入会申し込みは会員規約をご確認いただき、かかる費用についてご確認の上、メール又はFAX・郵送にて手続き下さい。

### ● 入会金

会員種別	種別	入会金	年会費	表決権	特典
正会員	個人	3,000円	5,000円	有	指定講座の無料受講
	団体	10,000円	1口5,000円 (1口以上)	有	無
賛助会員	個人	-	1口10,000円 (1口以上)	無	無
	団体	-	1口10,000円 (1口以上)	無	無

- ・会員は当NPOの活動趣旨に賛同して入会し、その活動を支援します。特に賛助会員は、経済的にその活動を支援するものとします。
- ・正会員は当NPO総会における表決権を保有します。正会員（団体）の表決権は1団体1票とします。
- ・別途「会員規約」、「入会申込書」をwebでご確認ください。

URL <https://senior-rechallenge.jimdo.com/>

## ■ ご寄附等のお願い

当NPOは会員様の会費、及び受講者様の受講登録料、資料代等により運営されますが、一定の規模に発展するまでは、講師料、会場費、事務経費等で赤字を見込まざるを得ない状況にあります。つきましては、個人会員様には、是非とも5,000円以上整数倍のご寄付を、団体会員様には、1口以上の年会費を賜りますよう、何卒格別のご支援ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

送金先口座は下記の通りです。

### ★ 郵貯口座

名義) 特定非営利活動法人 シニアの再チャレンジを支援する会

トク) シニア再チャレンジファインズ協イ 口座) 記号 00150-6-420797

### ★ 銀行からの送金の場合

ゆうちょ銀行 店名 〇一九 店番 019 預金種別 当座預金 口座番号 0420797



## ■ 法人概要

- 法人名 特定非営利活動法人 シニアの再チャレンジを支援する会
- 所在地 東京都豊島区池袋二丁目23番18号 コーポマルガリータ202号  
(主たる活動の拠点：豊島区千早4丁目38番5号 ビルホリモト101)
- 代表者 小池 久雄 (こいけ ひさお)

・TEL 050-3700-5040 : FAX 050-3488-1763  
・メールアドレス [seniorrechallenge2@gmail.com](mailto:seniorrechallenge2@gmail.com)  
・設立年月日 2017年5月17日

### ● 理事一覧

◎ 理事長 小池 久雄  
◎ 副理事長 白井 誠一  
◎ 理事 岩熊 徹  
◎ 理事 宮崎 弘行  
◎ 理事 名古屋 美鳥  
◎ 理事 林 俊雄  
◎ 理事 清水 誠  
◎ 監事 門脇 雅人

### ● 顧問一覧

☆ 坪野谷 雅之 様〔立教セカンドステージ大学教員〕  
☆ 永沢 映 様 〔NPO 法人『コミュニティビジネスサポートセンター』代表理事〕  
☆ 柳田 好史 様 〔NPO 法人『としま NPO 推進協議会』代表理事〕

- 個人正会員 約 25名
- 法人正会員 約 -団体
- 表彰 としま情熱基金 審査員特別賞受賞 (2018年2月3日受賞)